

多摩美術大学×玉川高島屋 S・C 「ART SIGNプロジェクト」 入賞デザイン作品決定

～玉川高島屋 S・C 南館の駅側サイン看板として掲示～

掲示期間:2017年9月13日(水)～2018年1月17日(水)

玉川高島屋ショッピングセンター(以下、玉川高島屋 S・C / 運営:東神開発株式会社)は、多摩美術大学(学長:建島哲 / 所在地:東京都世田谷区)の協力のもと、今年7月から作品募集をしていたデザインコンペティション「多摩美術大学×玉川高島屋 S・C ART SIGNプロジェクト」の受賞作品を決定いたしました。受賞デザインは、玉川高島屋 S・C の南館シースルーエレベーター看板(駅方面)として2017年9月13日(水)より掲示いたします。

入賞作品:「black pearl」

制作者: 位下 ^{いげ}そよかさん(多摩美術大学 美術学部 生産デザイン学科 テキスタイルデザイン専攻 4年)



【入賞作品コンセプト】

「二子玉川で生活する美しく凛とした女性のイメージから、黒真珠をモチーフに華やかさと上品さを彷彿とさせるグラフィックを制作しました。玉川高島屋 S・C の外観のデザインに寄り添うように直線を用い、円の曲線を使用することで全体に柔らかさを出しました。落ち葉が降り注ぐ秋から、潤いを欲する冷たい季節である冬への、季節の移ろいを色彩とグラデーションで表現しました。ブラックを基調とし、ロゴの印象を強くしたいと思いました。」

「多摩美術大学×玉川高島屋 S・C ART SIGNプロジェクト」は、“地域に根差したショッピングセンターとして、地域の大学と共に二子玉川の街を盛り上げよう”という趣旨のもと立ち上げられた産学連携プロジェクトです。入賞作品は、玉川高島屋 S・C 南館の外部シースルーエレベーター看板として9月13日(水)より掲示します。

本デザインコンペティションを通じ、地域学生や住民の方に二子玉川の街環境について考える機会を創出するとともに、より多くの方が二子玉川の街に親しみを持つきっかけとなることを目指して開催に至りました。

本件に関するお問い合わせ先

＜報道関係者のお問合せ先＞ 東神開発株式会社宣伝グループ 三島・霜鳥(玉川高島屋S・C PR担当)

TEL:03-3708-6136 MAIL:tamataka-sc@prap.co.jp

＜一般のお客様のお問い合わせ先＞ 玉川高島屋S・C TEL:03-3709-2222(代表)

【多摩美術大学×玉川高島屋 S・C ART SIGN プロジェクトについて】

「多摩美術大学×玉川高島屋 S・C ART SIGNプロジェクト」概要

【目的】

“地域に根差したショッピングセンターとして、地域の大学と共に二子玉川の街を盛り上げる”という趣旨のもと立ち上げられた産学連携プロジェクト。玉川高島屋 S・C の南館シースルーエレベーター（駅方面）の看板デザインを多摩美術大学の学生を対象に募集し、入賞したデザインを、看板として掲示。

【テーマ】 秋・冬の季節性と二子玉川地域のイメージを表現したデザイン

【応募資格】 多摩美術大学に在学中の大学生・大学院生

【募集期間】 2017 年 7 月 10 日(月)～8 月 10 日(木)

【主催】 玉川高島屋 S・C

【協力】 多摩美術大学

受賞デザイン掲示

【掲示期間】 2017 年 9 月 13 日(水)～ 2018 年 1 月 17(水) 予定

【場所】 玉川高島屋 S・C 南館シースルーエレベーター（駅方面）

玉川高島屋 S・C について



玉川高島屋 S・C は、東神開発株式会社が運営する、約 340 の専門店と玉川タカシマヤ（百貨店）からなる商業施設です。1969 年（昭和 44 年）11 月に、日本初の本格的郊外型ショッピングセンターとして大規模駐車場を備えてオープンし、2019 年に開業 50 周年を迎えます。これまで本館・南館のほかに西館・東館・マロニエコート・ガーデンアイランド・アイビーズプレイスなどの別館を段階的にオープンさせてきました。今後も、自然環境と共生しながら都市機能を併せ持つ感度の高いショップを集めた上質な商業空間を創って参ります。